



青少年赤十字は、児童・生徒が赤十字の精神(※1)に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人びととの友好親善の精神を育成することを目的として、さまざまな活動をしています。

目的を達成するために、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つの実践目標を掲げています。
また、主体性を育むために「気づき」「考え」「実行する」という態度目標を掲げています。

「これをしなければならない」といった義務のようなものではありません。

地域や世界の人びとの平和や福祉に貢献するような活動を、学校の裁量で自由に行なうことができます。

※1 赤十字基本7原則 …人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性

+桜台高校 JRC (ボランティア) 部 主な活動内容+

<1学期>

- ・街頭募金(あしなが育英会)への参加
- ・体育祭 救護係 熱中症対策用ウォーターサーバーの整備(水の補給等)
- ・球技大会 熱中症対策用ウォーターサーバーの整備(水の補給等)

<夏休み>

- ・福祉施設等でのボランティア

<2・3学期>

- ・文化祭 バルーンアートを来場した子どもへ配布
- ・近隣小学校における給食交流会
- ・街頭募金(あしなが育英会)への参加

<通年>

- ・校内花壇の整備
- ・使い捨てコンタクトレンズの容器回収(再資源化した対価は(財)日本アイバノク協会に寄付される)

* 令和元年度は日赤救急法講習に参加し、文化祭で三角巾による応急手当てを紹介したり、校内で生徒向け心肺蘇生法講習会を実施したりしました。

* 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、例年通りの活動はできていないものもありますが、手指消毒薬や手洗い用石鹸の補充等、学校保健に関する活動もしています。

令和2年4月に金色有功章を受章★

(加盟連続 20 年以上で功労顕著な学校)

